

2020年 5月 1日(金)更新

学年

1・2・3年

教科

国語

学習テーマ 「1ランクupで合格するスピーチ力の高め方」

スピーチ(自己アピール・面接対策)のトレーニング方法

臨時休校があっても、受験がなくなることは無いので、今のうちに爪を研いでおきましょう。

今、特に必要とされているのが「**コミュニケーション力**」。ご存じですね。

実際の鍛え方を紹介しますので、試しにやってみてください。

ステップ1 「第一印象で差をつける！」

自信満々に言えれば、説得力が増します。単純ですね。でも、出来ていない人がほとんど。だから差がつきます。(自分は自信なんかありませんという、そのアナタ!大丈夫。それが普通です)自信があるように見える「時と場に応じた演技」ができれば良いのです。演技って、戦略的…と思う人もいるでしょうが、悪用するわけではないので、安心して練習してください。

トレーニング法

① 自信の3S(スリーS)=姿勢・視線・仕草を意識

1日1回、朝ごはんの後など時間を決めて、3分間スピーチをしてみましょう。

スマホ等で**動画撮影**し、セルフチェックしてください。

(機材がない人は家族に観てもらい、コメントしてもらってください)

(テーマ例)「今日は何の日?」にちなんで考えたこと。5月1日はメーデーです。これは、「8時間労働制」を求めて労働者がデモやストを行った日。5月1日はこのことをどう思うかということについてのスピーチになります。前日に「5月1日何の日」というように日付を検索ワードにし、何の日か把握します。次に何を言ったらいいのか、どの程度で3分になるのかの準備はしましょう。準備なしにスピーチできる人はそんなにいないと思います。400字詰め原稿用紙では約3枚分になります。アドリブが効く人は項目メモ程度でも大丈夫かと思えます。

(②「モデリング」③「素材を生かす」というものがありますが、それはまた別の機会です…)

これを読んで、やり方が理解できたなら、あとはやるだけです。やったことは身につきます。あなたが求める結果に応じたキャラクターを、その場だけでも演じることができれば、求める結果はあなたのものです。難しいですけど、頑張ってください。

面接だけではなく、日常生活に生かせば、やったことが自信になります。記録した動画は、将来、最高の思い出になるはずです。CD-ROMに焼いて、30年後に観ると、たぶん面白いですよ。

また、こんな時こそ、家族に協力を仰いだり、友達に協力を仰いだりして、ラインのグループ同時通話(音声でも動画でも可)などを使って、4人以下の少人数で時間を決めて、同じテーマで学びあうのもいいのではないかな、と思います。仲間ができて、より楽しい日々が過ごせる可能性も上がりますので、ぜひ楽しんでチャレンジしてみてください。